

新環境総合計画の中期的目標と進捗状況

分野	環境総合計画に掲げた目標	目標値(2020年)	計画策定時の状況		最新の状況		目標達成状況 ^{注1}	目標達成に向けての進捗状況 ^{注2}
			数値	年度	数値	年度		
低炭素	■温室効果ガス排出量 [※] を2005年度比で7%削減する。 ^{注3} ※電気の排出係数は関西電力㈱の2012年度の値(0.514kg-CO ₂ /kWh)を用いて設定	5,210万t	5,605万t	2005	5,860万t	2013	-	-64.6%
循 環	■資源の循環をさらに促進する。							
	【一般廃棄物】リサイクル率を倍増する。	倍増	11.5%	2008	13.2%	2013	57.4%	14.8%
	【産業廃棄物】リサイクル等の推進により、最終処分量を48万トン以下とする。 ^{注3}	48万t	67万t	2005	47万t	2010	-	105%
	■リサイクル社会を実現する府民行動を拡大する。							
	リサイクル製品を購入する府民を倍増する。	倍増	34.3%	2009	53.4%	2014	77.8%	55.7%
生物多様性	資源物 [※] を分別する府民を概ね100%にする。 ※ペットボトルや空き缶、古紙等	100%	89.4%	2009	95.7%	2014	95.7%	59.4%
	■生物多様性の府民認知度を70%以上にする。	70%	16.9%	2008	40.5%	2014	57.9%	44.4%
	■生物多様性の損失を止める行動を拡大する。							
	活動する府民の割合を倍増する。 ^{注3}	倍増	6.0%	2014	6.0%	2014	-	-
	地域指定を新たに2000ha拡大する。	2,000ha増 (83,970ha)	鳥獣保護区	12,801ha	2009	12,914ha	2014	99.7% 85.6%
			保安林	16,388ha	2009	17,153ha	2014	
			府立自然公園	2,594ha	2009	3,541ha	2014	
			国定公園	16498ha	2009	16,498ha	2014	
			近郊緑地保全区域	33580ha	2009	33,580ha	2014	
			自然環境保全地域	38ha	2009	38ha	2014	
			緑地環境保全地域	32ha	2009	37ha	2014	
			特別緑地保全地区	2ha	2009	2ha	2014	
			自然海浜保全地区	22ha	2009	22ha	2014	
			国・府指定天然記念物	15ha	2009	15ha	2014	

新環境総合計画の中期的目標と進捗状況

分野	環境総合計画に掲げた目標	目標値(2020年)	計画策定時の状況		最新の状況		目標達成状況 ^{注1}	目標達成に向けての進捗状況 ^{注2}
			数値	年度	数値	年度		
健 康	■大気環境をさらに改善する。							
	NO2の日平均0.06ppm以下での確実な達成と0.04ppm以上の地域の改善	①0.06ppm未満 100% ②0.04ppm以上の地域の改善	①98%(99局/101局) ②-	2009	①100%(102局/102局) ②98.4%(60局/61局)	2014	①100% ②98.4%	①100% ②98.4%
	PM2.5の環境保全目標達成	達成率100%	数値なし		36.2%(17局/47局)	2014	36.2%	-
	光化学オキシダント濃度0.12ppm未満	0.12ppm以上の日数 0日	17日	2009	4日	2014	-	76.5%
	■水遊びができる、水道水源となりうる水質を目指し、水環境を改善する。							
	B類型のBOD基準3mg/lを満たす河川の割合を8割にする。	80%	63.8%	2009	76.5%	2014	95.6%	78.4%
	■大阪湾を多種多様な生物が継続的に生息出来るようにする。							
	DO5mg/l以上(湾奥部は3mg/l以上)の達成	100%	58.3%	2009	41.7%	2014	41.7%	-
	藻場面積400haを目指す。	400ha	352ha	2009	368ha	2014	92.0%	33.3%
	■環境リスクの高い化学物質の排出量を2010年より削減する。	2010年度排出量 より削減(4675トン)	5634トン	2008	4362トン	2013	-	-

注1 目標達成状況は目標値に対する現状の達成率を記載 計算式:達成率(%)=最新の状況／目標値×100

注2 目標達成に向けての進捗状況は、計画策定時の状況を0%、達成を100%としたときの進捗率を記載 計算式:進捗率(%)=(最新の状況－計画策定時の状況)／(目標値－計画策定時の状況)×100

注3 平成26年度における複数年サイクル点検評価を受け、目標を変更。